

	質問	回答
VREとVRE感染症一般について		
1	VREって何(どんな菌)ですか？	人の腸には腸球菌という常在菌が存在しており、通常は病気の原因になることはほとんどありません。抗菌薬を使用すると菌に薬剤耐性ができることがあります、本来効果があるはずのバンコマイシンという薬剤が効かなくなった腸球菌をVRE(バンコマイシン耐性腸球菌)と言います。
2	VREは多剤耐性菌のひとつですか？	そうです。腸球菌はもともと有効な抗菌薬が少ない菌ですが、VREではバンコマイシン以外の抗菌薬にも耐性を持っていることが多く、効果のある抗菌薬に限られるため、感染症を発症した場合には治療に難渋したり、まれに重症化することもあります。
3	VREはどのように感染するのですか？	VREを持っている人(保菌者)の便、あるいは菌が付着したものに触れ、その菌が主に口から体内に入ることによって感染します。
4	VREは保菌者の体のどこにいるのですか？	主に腸で、ほかには膣や外陰部などの外性器に常在します。尿からもVREが検出されることがあります。
5	VREに感染したかどうかはどうやって分かりますか？	菌を持っていたとしても通常は無症状なので、便を採って検査をしないとわかりません。
6	VREに感染するとどうなるのですか？	VREは病原性が低く、健康な人では感染(保菌)しただけでは病気の原因になることはまずありません。病気や加齢、手術などで体力が落ちた人では感染症を引き起こすことがあります。
7	そんなに怖くない細菌とのことですが、なぜ大騒ぎになるのですか？	VRE自体の病原性は低いですが、重い病気の患者さんや高齢者がVRE感染症を発症すると重症化するおそれがあります。したがって、このような患者さんが入院している病院では特に注意が必要となります。
8	VRE感染症にはどんなものがありますか？	血流感染症、心内膜炎、尿路感染症、胆管炎、創部感染症などがあります。
9	VREの感染(保菌)と感染症はどう違いますか？	腸の中にVREが存在するだけで、どのような病気も起こしていない状態を保菌といいます。VREが原因となって発熱などの感染症状を起こしている状態を感染症といいます。
10	下痢しているのですが、VREではないのでしょうか？	VREでは下痢を起こすことはありません。他の病気の可能性については医師にご相談下さい。
VRE陽性の方からのご質問		
11	VREに感染すると退院できないのですか？	VREを保菌していても、それによる感染症を発症していなければ、入院の原因になった病気が治れば退院できます。
12	VREを保菌している状態で他の病院や施設に入ることはできますか？	他の病院や施設の受け入れ態勢が整うまで退院延期になることもあります。
13	VREを保菌している状態で自宅退院する場合に、介護サービスを受けることはできますか？	介護サービスを提供する側の受け入れが可能かどうかを確認する必要があります。

	質問	回答
14	VREに感染していると言われました。消えるまで入院させてほしいのですが。	VREを保菌しているという理由だけでは、消えるまで入院していただくことはできませんのでご理解下さい。
15	VRE感染者を退院させて、一般の人と接する機会を作っても良いのですか？	VREは健康な方にはほとんど無害な菌で、市民の方の中にも知らないうちに保菌している方もあり、VREを保菌しているという理由で退院させてはいけないとは考えられていません。
16	VREに感染していると言われました。退院後の日常生活はどうしたらよいでしょうか？	当院では、感染対策室が作成した退院後の注意事項をお渡ししていますので、それに沿って生活して下さい。
17	VREに感染していると言われました。家族や知り合いにうつりませんか？	退院後の注意事項を守っていただければ、周囲の方にうつる可能性は低いといわれています。しかし、寝たきりの高齢者など体力が落ちている方の介護をするような場合には、注意が必要ですのでご相談下さい。
18	感染した場合にVREは自然に消えていくのですか？	VREは長期間腸内にとどまることもありますが、健康な方であればVREは消えていくと考えられています。どの程度の期間がかかるかはわかりません。
19	VREに感染していると言われました。今後消えたかどうかはどうやって分かりますか？	入院中にVREが検出された患者さんに対しては、継続的に検査をいたします。継続してVREが検出されなくなればVREが消えたと判断します。ただし、お身体の具合によっては、再度陽性となることもありえますので、ひきつづき手洗いや手指消毒をお願いします。
20	VREに感染していると言われました。家族の検査はしてもらえますか？	ご家族の検査は、健康な方であれば必要ありません。体力が落ちているご家族の方の場合は、症状があればその症状に応じて受診していただくことになります。
VRE陽性以外の方からのご質問		
21	定期(全院的)スクリーニングのあとに入院したのですが、自分も検査をしてもられますか？	入院時スクリーニングの対象の方は入院時に検査します。対象外の方は、全院的スクリーニング以外では医師が必要と認めた場合に検査します。
22	最近まで済生会病院に入院していたので心配なのですが、検査をしていただけますか？	感染症状がなければ検査は必要ではありません。感染症状があれば、医療機関を受診していただき、医師が検査の必要性を判断することになります。
23	済生会病院で外来診療を受けたいのですが、うつりませんか？マスクは必要ですか？	外来で感染する危険性は極めて低いと考えております。VREはインフルエンザのように咳やくしゃみではうつりませんので、マスクは不要です。手洗いが最も有効な予防策です。
24	今度入院予定なのですが、うつるのが心配です。	ご心配をおかけして申し訳ありません。当院では、職員および患者さんの手洗いや手指消毒の徹底、環境清掃の強化、入院患者さまの保菌検査など、今まで以上に嚴重な感染拡大防止策に取り組んでおります。
25	VRE感染者のお見舞に行きたいのですが、大丈夫ですか？	検査で陽性になった患者さんに面会される場合は、面会前後に手洗いと手指のアルコール消毒をお願いいたします。介護などで患者さんやベッド周囲のものに触れる場合は手袋やエブロンをつけていただくようお願いしております。

	質問	回答
当院の感染対策に関して		
26	なぜ入院患者全員に検査をする必要があるのですか？	VREに感染している患者さん(保菌状態の方)を把握して必要な対策をとるため、さらには当院での感染状況を継続的に観察して感染対策の有効性の確認や収束の目安にするために保菌検査をさせていただいています。
27	なぜ入院のたびに検査をする必要があるのですか？	一度陰性という結果がでた患者さんでも、再び陽性にかわっている可能性がありますので、入院のたびに検査をさせていただいています。
28	入院時に保菌検査をしたばかりなのですが、また(全院的)検査をしなくてはいけないのですか？	患者さんの入院時と入院中の検査結果をくらべることが、当院における感染拡大の有無を判断する材料になりますので、ぜひともご理解・ご協力をお願いいたします。
29	スクリーニング検査の費用はだれが払うのですか？	病院が負担しますので、患者さんから費用はいただきません。
30	「外部専門家による対策会議」とありましたが、どんな人たちが参加しているのですか？	感染症や感染対策の専門家、他院の感染対策チームの医師や看護師、薬剤師などです。